

YAコーナーに新しく入った本からピックアップ。

# YA 通信

No63 2015年5月号  
春日井市図書館発行

YA(ヤングアダルト)世代=10代のみなさんのための読書情報誌です。ご紹介する本は特に記載がない限り、図書館3階YAコーナー所蔵です。



## 『考える方法』

ながい ひとし いけうち さとる すが けいじろう かやの としひと  
永井 均, 池内 了, 菅 啓次郎, 萱野 稔人,

うえの ちづこ わがばやし みきお ふるい よしきち  
上野 千鶴子, 若林 幹夫, 古井 由吉/著

とうこうがくえん  
桐光学園, ちくまプリマー新書編集部/編

筑摩書房 00/カ/14

哲学・科学・社会学・文学などの「考える達人たち」が、大学で学ぶこと・考えることについて語った一冊です。語られる内容は、答えがひとつではなく、簡単に結論が出ないものばかり。しかし、身構える必要はありません。「考える達人たち」が、分かりやすく、興味をもって読めるように説明してくれています。学問とは、暗記したものを解答用紙に書いたり、ひとつの正解だけを求めたりするものではないことに気がつくでしょう。無限に広がる知の世界に、飛び込んでみませんか。



## 名作たからばこ

### 『そして誰もいなくなった』

アガサ・クリスティー/著 <sup>しみず しゅんじ</sup> 清水 俊二/訳

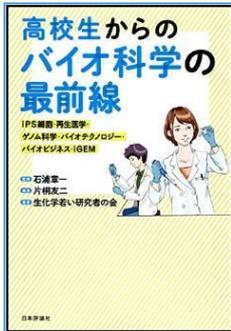
早川書房 933/ソ/99 3階一般ほか



1939年に刊行された、名探偵ポアロシリーズ、ミス・マーブルシリーズでおなじみのアガサ・クリスティーの小説です。とある島に招待された初対面の10人の男女が、連続殺人事件に巻き込まれていく物語。キーワードは“童謡”。ドラマや、漫画、アニメ、小説などの多くに影響を与え、【史上最高の推理小説100冊】や【史上最高のミステリー小説100冊】に選ばれるなど、現在でも評価の高い作品です。児童室にもあるので、細かい文章が苦手な人も安心!! 読まなくちゃ損ですよ!!

# 科学 技術

科学技術は日々進歩しています。未来が過去になり、妄想が現実になり、それでも歩みを止めることはありません。今日紹介している本を読んで、進歩の一端に触れてみませんか？



## 『高校生からのバイオ科学の最前線 iPS細胞・再生医学・ゲノム科学・バイオテクノロジー・バイオビジネス・iGEM』

石浦 章一/監修 片桐 友二/編集 生化学若い研究者の会/著 日本評論社 460/3/14

2010年、京都大学の山中伸弥教授がiPS細胞の開発でノーベル賞を受賞しました。以来、再生医学の研究が大きく注目されるようになりました。この本は、再生医学を含む生命科学について、初めて知ろうとしている人に向けて書かれています。iPS細胞に関する説明のほか、バイオビジネス、生命倫理なども解説してあるので、この一冊で生命科学を様々な角度から学べます。字が多く、読むのが困難に思えますが、易しい言葉で説明してあるので読みやすいです。関心がある章から順に読んでみましょう。

## 『私立時計ヶ丘高校タイムトラベル部』 小谷 太郎/著 中経出版 420.4/シ/13

タイムトラベルに関して書かれている物理学の本です。タイムマシンは作れるのか。もしタイムトラベルした場合、どのような問題がおきるのか。などなど、ストーリー仕立てでも分かりやすく解説されているので、興味を持って読むことができます。小説をベースに学べるので、堅苦しくなく、気楽に学べますよ！果たして、私たちの持つ科学技術で、タイムマシンは作れるようになるのでしょうか？この本を読んで皆さんも一度考えてみましょう！！



## 『その「つぶやき」は犯罪です 知らないとマズいネットの法律知識』

鳥飼 重和/監修 神田 芳明/他著 新潮社 007.3/ソ/14 4階一般

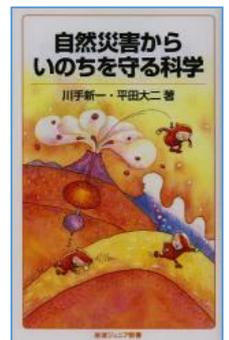
ここ20年で通信技術は格段に発達してきました。どれだけ離れていてもすぐそばに居るように話ができるうえ、顔すら知らない人と簡単に知合えて友達になれるなんて一昔前では考えられませんでした。その一方で人間のモラルは技術の発展に置いていかれる形となっています。電話と同じ気持ちでSNSなどに書き込んでいませんか？自室の日記と同じ感覚でブログを書いていますか？インターネットはすでに公共の場所になっています。気をつけないととんでもない事に巻き込まれるかも知れませんよ？



## 『自然災害からいのちを守る科学』 川手 新一 平田 大二/著 岩波書店 36/シ/13

1995年(平成7年)の1月17日、まだ、辺りが薄暗い中、我々の常識を覆す、忌まわしい出来事が起きました。阪神淡路大震災です。日本の防災への意識は、この日を境に変わりました。それでも、数多の被害が出た、東日本大震災。まだ、みなさんの記憶に新しいかと思えます。

「どうしてあのような惨劇が起きたのか」、「どうして防げなかったのか」、自然には無力と言われますが、必ず、何か、被害を少しでも減らす対処法はあるものです。自分の身を守れるのは自分だけです。災害のことをしっかり学び、来るべき日に備えましょう。





現代文

『物語もっと深読み教室』 みやかわ たけお 宮川 健郎 / 著

岩波書店 90/イ7/13



文学作品の読み方はさまざまだと思いますが、こちらの本では、作者さえも気がついていない文章の意図を読み解き、深く読むというのはどういうことかを考えていきます。教科書でもおなじみの名作が講義形式で丁寧に読み解かれていますのでとても読みやすいと思います。

## ボランティアさんのオススメ本 (アリスの会さん)

『あまねく神竜住まう国』 おぎわら のりこ 荻原 規子 / 作 徳間書店 913/トク/15

3階児童

日本の歴史の何時代が好きですか？

鎌倉幕府を開いた「源頼朝」が伊豆で過ごした少年時代と、伊豆に伝わる竜の伝説をコラボして、未来を奪われた少年が生きる力を取り戻していく物語。

この作品は同著『風神秘妙』の続編。笛吹き吹き武士の「草十郎」が、頼朝を助けるために登場するが、彼もまた救いを求めている、物語が交差していく。史実とファンタジーの融合を、あなたはどう読みますか。



## はたらくBOOK

毎号一つの職業に関する本をとりあげます。



和菓子職人: そのものズバリ、和菓子を作る職人です



『伝統美を表現する仕事』 知りたい! なりたい! 職業ガイド

ヴァイトインターナショナル企画室 / 編集 ほるぷ出版 774/テ/02

京都や金沢、仙台等、古き良き都には、和菓子の文化が残っています。和菓子といえば、饅頭や羊かんなどを思い出します。殊に、らくがんや練り切りは形やその色の美しさでもって、四季を表現しています。古くから日本の四季を大事にし、表現している和菓子。古しえから伝わる技術を受け継ぎ、美しい和菓子たちを次々と生み出す職人の心意気を、のぞいて見ましょう。

# YA担当イチオシ!

## 『暁の円卓 1 目覚めの歳月』

ラルフ・イーザウ/著 <sup>さかより</sup> 酒寄 <sup>しんいち</sup> 進一/訳 長崎出版 94/ナカ/04-1

### どんな本?

20世紀という激動の時代に100年の命を授かって生まれた主人公と、世界を「浄化」しようと企む組織との対決を描いた作品です。数回にわたる戦争、数多の忌まわしい歴史事件が主人公の目を通して鮮明に描かれています。

### ここがオススメ!

本の説明を読めばわかるように、この作品は当然フィクションです。設定だけ見ると定番ともいえます。ですが、この作品には現実にあった出来事、実際に居た人物が多く登場します。そしてそれが他にはない面白さを生み出しています。20世紀という激動の時代の裏で、もしかしたらこんなことが行われていたのかもしれない。そんなふうを考えて読むとより楽しめるはずです。

また、史実に沿って話が進んでいきますので、読めば社会、文化、歴史などに興味を持つこと請け合いですよ。

## YA(ヤングアダルト)コーナーって?

図書館3階雑誌コーナーのとなりです。たとえば、こんな本があります。



- ◎10代向けの小説・読み物
- ◎勉強・進路・職業に関する本
- ◎いろいろな悩みの解決に役立つ本  
(学校生活・友だち・恋愛・家族・心と体 など)
- ◎自分の世界を広げるための本(趣味やスポーツ)

「〇〇について調べたい!」  
「△△の本はどこ?」など、  
本に関する相談や探し物は  
職員に気軽に聞いてみてね。

### 春日井市図書館

春日井市鳥居松町5-44 TEL(0568)85-6800

<http://www.lib.city.kasugai.aichi.jp/>

ケータイサイトはQRコードから→

